

放送ライブラリー公開番組<天野祐吉さん関連>

※8階視聴フロアで視聴できます

<テレビ番組>				
番組ID	タイトル	放送局	ジャンル	内容
005072	出会い 二つの伝統 ～西洋の音・日本の音～	NHK 191分 1989/1/15	教育・教養	NHK交響楽団の残した数々の演奏や“テレビ音楽作品”などの貴重なライブラリーを紹介し、テレビが文化に果たす役割についての討論を交えながら、日本人の中の日本と西洋の音楽について考える。
005186	NHKスペシャル テレビは戦争をどう伝えたか	NHK 90分 1991/3/22	教育・教養	湾岸戦争は、アメリカ政府の開戦発表の25分前にバグダッド空爆を生中継、テレビで全世界が知るという歴史上かつてない戦争となった。以後、湾岸戦争はテレビと深く結びついて進行した。世界のメディアは湾岸戦争をどう取材し、どのように伝え、何を伝え得なかったのか。いかなる情報管理や操作が行われたかを検証し、情報化社会におけるテレビ・メディアのあり方を伝える。
005334	月曜特集 太平洋戦争・日米謀略宣伝の真相	テレビ東京 71分 1992/12/7	ドキュメンタリー	戦争を遂行する政府を国民が支持する背景には、巧みな情報操作や宣伝戦略がある。情報の面から太平洋戦争を検証する。◆「隠忍実には8ヶ月帝国遂に立つ」と真珠湾攻撃を伝えた日本のニュース。戦争中は内閣情報局がマスコミや言論の統制に当たり、戦意高揚のポスターや標語が多く作られた。一方アメリカで「リメンバー・パールハーバー」はどのように流布したのか。同題のレコードが開戦直後に発売され、ミリオンセラーとなっていたことがわかった。
008695	平成古寺巡礼 安珍・清姫 幻想舞台 和歌山・道成寺	NHK 26分 1996/6/9	教育・教養	二人の旅人が平成の眼で古寺を巡礼する。◆安珍・清姫の物語で知られ、様々な古典芸能の題材となった道成寺を、コラムニストの天野祐吉さんと版画家の山本容子さんが訪ねる。道成寺は1200年前に建てられた紀州最古の寺。その寺が安珍・清姫の舞台に変わったのは平安時代の縁起絵巻がきっかけで、道成寺ではこの絵巻を使った絵解き説法を500年に渡って続けてきた。絵解き説法の宣伝効果に着目した二人の話題は「信仰とレジャー」「伝説と広告効果」へと広がる。
<ラジオ番組>				
番組ID	タイトル	放送局	ジャンル	内容
R00504	RNBホール 幸福	南海放送 31分 1960/9/8	ドラマ	恋した男の後を追って家出、上京した女の子を探す主人公のモノローグドラマ。探し当てた女は“転落”の身だったが、かつてないほど幸福そうに見えた。作:天野祐吉。
R00946	ちゃっつきり節からドンタコス ふじのくにCMグラフィティ	静岡エフエム放送 55分 1996/5/20	教育・教養	静岡の歌として知られる「ちゃっつきり節」は、実は鉄道会社のCMソングとして作られた。これを糸口に、歌を軸としたCM史を振り返りつつ「広告とは何か」について、天野祐吉氏とともに考察する。
R02434	ラジオCMコピー大会 20周年アニバーサリースペシャル	文化放送 107分 2004/3/17	芸能・バラエティー	文化放送と「広告批評」共催の「ラジオCMコピー大会」の20周年記念番組。審査委員長・天野祐吉氏による「ラジオCMコピー大会概論」を挿みながら、「歴代グランプリ紹介」、審査員が作る「コピー大会のコピー」、声優座談会「プレイバック20年！私が演じたあの人この人」等で大会史を振り返り、ラジオCMを再評価する。
R02930	天野祐吉“我らの時代” ～県民性について～	南海放送 52分 2006/5/29	ドラマ	南海放送で1964年のラジオドラマの脚本集が見つかった。南海放送劇団は、ラジオドラマ制作のための劇団。脚本集の中の一作「県民性について」は、当時この劇団に在籍していた天野祐吉さんの作だ。テーマは「マスコミ文化が地方の垣根を壊す中における県民性」。当時の劇団員は、どうラジオドラマに取り組んでいたのか。現在のスタッフでリメイクしようと試みる。